

2019年10月30日

「第20回 住友理工チャリティーコンサート」開催 ～20回目の節目の年、地域の皆様に一層の感謝を込めて～

住友理工株式会社（本社：名古屋市中村区、代表取締役 社長：松井徹）は10月26日（土）、「第20回 住友理工チャリティーコンサート」を小牧市市民会館（愛知県小牧市）で開催しました。



地元出身のピアニスト・前田氏と共演する中部フィルハーモニー交響楽団

本コンサートは、当社の社会貢献活動における「まちづくりへの貢献活動」の一環として、当社周辺地域にお住まいの皆様へ感謝の思いを込めて、開催しているイベントです。2000年に当社創業70周年を記念して開始し、今回で記念すべき20回目を迎えました。

当社が支援をしている中部フィルハーモニー交響楽団（同市）と、世界的に高い評価を受けている秋山和慶氏（中部フィルハーモニー交響楽団芸術監督／首席指揮者）が指揮をとり、“深遠なるドイツ音楽の世界”と題して、第1部ではベートーヴェンの『『コリオラン』序曲』を演奏。また、小牧市出身でピアノ、室内楽奏者、指揮者としてマルチにご活躍中の前田陽一朗氏をピアニストとしてお招きし、「ピアノ協奏曲 第4番 ト短調 作品58」を披露。続いて、第2部ではワーグナー「歌劇『さまよえるオランダ人』序曲」、「歌劇『ローエングリン』よ

り“第1幕への前奏曲”」、そして「歌劇『タンホイザー』序曲」をお届けしました。

1,000人を超える来場者からは「素敵な演奏を聴いて、とても良い時間を過ごすことができた」など、多くの感謝と喜びの声をいただきました。

また、会場でチャリティーとして募金いただいた約50万円は、「住友理工あったか基金」の一部と合わせて、宮城県南三陸町における東日本大震災の被災者支援の継続と、そして令和元年台風（台風15号、19号）の被災者支援に役立てます。

今後も当社は、地域社会の一員であることを常に自覚し、「良き企業市民」として継続的な社会貢献活動を通じて、社会との信頼関係を築き、豊かな社会づくりに寄与してまいります。

以上

―― 住友理工について ―――

住友理工は1929年に創業し、名古屋市中村区に本社を置くモノづくり企業です。2014年に東海ゴム工業から社名を変更しました。自動車（モビリティ）分野では、振動を制御する世界トップシェアの防振ゴムのほか、ゴム・樹脂ホースや、ウレタン製の制震部品・内装品を製造。自動車部品の開発で培った技術を生かし、インフラ・住環境、エレクトロニクス、ヘルスケアの各分野でも事業を展開しています。23ヶ国106拠点に広がるグローバルネットワークを活用して、世界中の人々の安全・快適・環境に貢献する“Global Excellent Manufacturing Company”を目指しています。

リリースに関するお問い合わせ先
住友理工株式会社

広報IR部 / 〒450-6316 名古屋市中村区名駅一丁目1番1号 JPタワー名古屋
tel 052-571-0259 e-mail kouhou@jp.sumitomoriko.com <https://www.sumitomoriko.co.jp/>